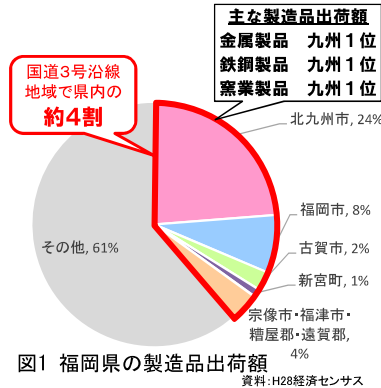


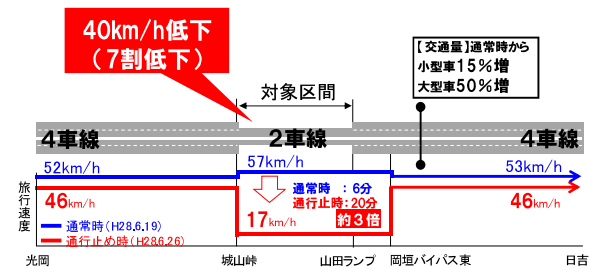
1. 一般国道3号岡垣バイパスの課題

①物流を阻害するボトルネック

- 国道3号は、北部九州の二大都市である福岡市と北九州市を結び、沿線の産業活動を支える重要な路線である(図1,2)。
- 当該区間で事故や故障車両に伴う通行止めが発生すると、迂回に大幅な時間を要する(図3,写真①)。
- また、九州自動車道の通行止め時には、当該区間では走行速度が通常より7割低下し、所要時間も通常の約3倍を要するなど、円滑な物流を阻害している(図4)。



通行止め時: フローブデータ(H28.4.5(火)12時)  
 通常時: フローブデータ(H28.4.12(火)12時)



写真① 迂回路時の県道・町道の交通状況

②重大事故の発生が高く安全性に課題

- 当該区間は交通量3.0万台/日と九州管内で上位(3位)でありながら、北部九州の二大都市である福岡市と北九州市間で唯一の2車線区間であり、正面衝突事故の発生割合は県平均(直轄2車線)の約6倍と高い状況(図5)。

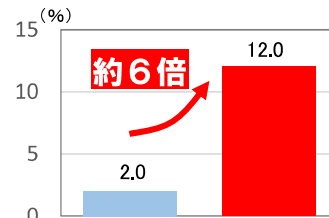


図5 正面衝突事故の発生割合

2. 原因分析

①ボトルネックによる通行止めや速度低下の発生

- 当該区間は多車線区間に挟まれた対面通行による2車線区間のため、事故等による通行止めが生じやすく、迂回が必要となる(図6)。
- しかし、迂回路となる県道・町道は、生活道路のため、多くの交通車両が集中すると、交通混雑が発生し、速度低下が生じる(図6,写真①)。
- また、岡垣バイパスには約3万台/日の交通量があるなか、並行する九州自動車道の交通量は年々増加傾向にあり、九州自動車道が事故等で通行止めとなった際は、国道3号へ迂回する車両の流入により、ボトルネックの当該区間で著しい速度低下が生じる(図4,7)。

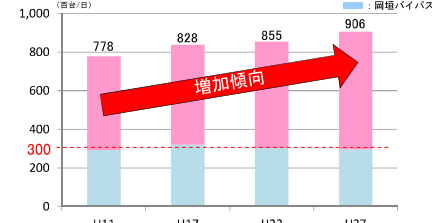
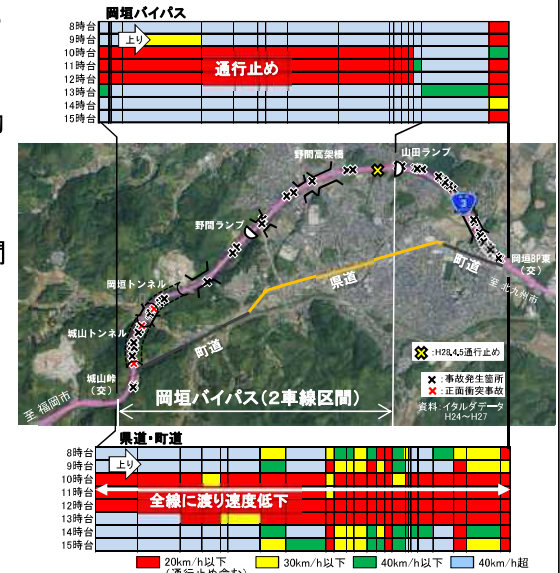
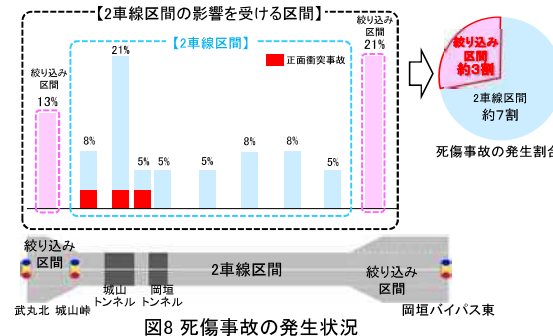


図7 岡垣BPと九州自動車道の断面交通量



②対面通行に起因する事故が多発

- 当該区間は多車線区間に挟まれた対面通行による2車線区間のため、重大事故の要因となる正面衝突事故の発生割合が高い(図8,写真②)。
- また、交通量が約3万台/日と多いため、4車線から2車線への絞り込み区間においては、無理な車線変更を行う車両などにより、追突等の事故が発生(図8,写真③)。



写真② 対面通行区間の状況



写真③ 絞り込み区間の状況

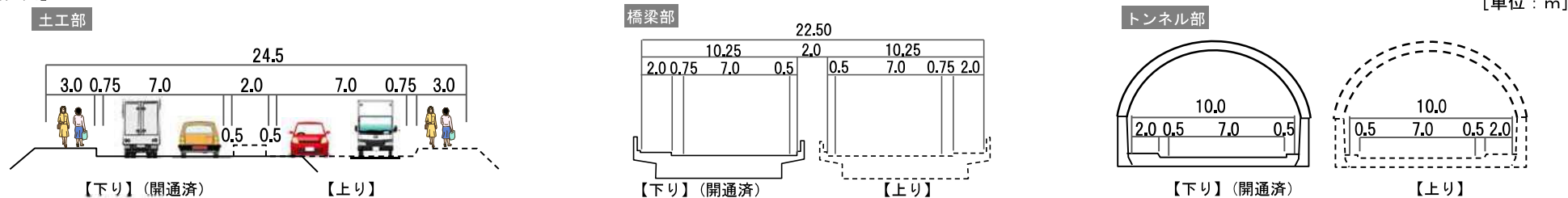
3. 政策目標

- ①ボトルネック解消による地域活動の支援
- ②対面通行区間の解消による安全・安心の向上

4. 対策案の検討

評価項目		【案①】4車線化整備案	対策をしない案
ルートの趣旨		延長 4km	延長 4km
政策目標	ボトルネック解消による地域活動の支援	○ ・4車線化により混雑が解消する ○事故発生時(岡垣バイパス通行止め時)の所要時間(整備前)42分(迂回路)→(整備後)6分(岡垣BP利用) ○九州自動車道通行止め時の旅行速度(整備前)17km/h→(整備後)46km/h	× ・現況2車線のままであるため、混雑は解消しない
	対面通行区間の解消による安全・安心の向上	○ ・4車線化により交通事故が削減する ○死傷事故率または死傷事故件数(整備前)77件/億台キロ→(整備後)63件/億台キロ	× ・現況2車線のままであるため、交通事故は削減しない
道路整備による影響	自然環境	△ ・トンネル坑口付近の整備により、自然の改変がある ・橋梁区間は下部工が施工済みのため自然の改変がない	○ ・自然の改変がない
	生活空間の安全性向上	○ ・4車線化により、県道・町道への迂回は減少し、迂回路沿線のアクセスは向上する	× ・国道3号通行止め時に県道・町道への迂回交通が残存するため、市街地に大型車が流入する
	事業費	約50億円	-
総合評価		○	-

【標準断面図】



対応方針(案) 案①による対策が妥当

【計画概要】

- 路線名：一般国道3号
- 区間：遠賀郡岡垣町山田～宗像市武丸
- 概略延長：4.0km
- 車線数：4車線
- 種級区分：第3種第1級
- 設計速度：80km/h

(参考) 当事業の経緯等

- S49年度 都市計画決定(L=5.3km, W=24.5m)
- S51年度 事業化
- S53年度 工事着手
- H3年度 暫定2車線供用(H2.7)後、一旦停止
- H14年度 4車線化事業に着手(平成13年度新規事業採択)
- H16年度 岡垣BP東交差点～山田ランプ 4車線供用(L=1.3km)
- H23年度 一旦停止

地域の要望等

- H28.8 岡垣町長及び関連2市・2町長等からなる国道3号岡垣バイパス4車線化整備促進期成会が設立
- H29.8 期成会が国土交通省に岡垣バイパス4車線化の早期事業化を要望
- H29.11 期成会が国土交通省に岡垣バイパス4車線化の早期事業化を要望
- H30.2 期成会が国土交通省、財務省に岡垣バイパス4車線化の早期事業化を要望